

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度筑後川・矢部川環境整備検討業務
業 務 概 要	環境整備検討 一式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 塚原 隆夫 福岡県久留米市高野一丁目 2 番 1 号
契 約 年 月 日	令和 8 年 4 月 9 日
契 約 業 者 名	(株) 建設環境研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区奈良屋町 2 - 1 博多蔵本太田ビル 7 F
契 約 金 額	4 1 , 9 9 8 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	4 1 , 9 9 8 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	
業 務 場 所	筑後川水系及び矢部川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 4 月 1 0 日
履 行 期 間 (至)	令和 9 年 3 月 1 9 日
備 考	

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和8年度筑後川・矢部川環境整備検討業務

2. 履行場所 筑後川水系、矢部川水系

3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社建設環境研究所 九州支社
電 話：092-271-6600

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、矢部川水系の自然再生計画の検討並びに、筑後川・矢部川で行うかわまちづくり等の協議会や利活用・維持管理の試行結果を踏まえ、今後の利活用・維持管理について検討・提案し、とりまとめを行うものである。

2) 業務の内容

環境整備検討	1 式
打合せ等	1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を33者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「矢部川水系自然再生計画における整備箇所検討における留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案がされていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長